令和４年度活動内容について

　太田市社会教育委員会議では、平成１９年１１月に太田市教育委員会より『健全な「家庭づくり」に対する方策について』の諮問を受け、平成２０年

６月に毎月第１日曜日を「おおた家庭の日」とすること、家庭での約束事

「明るい家庭づくり２２か条」の作成などを答申しました。

　また、平成２０年８月には、太田市教育委員会より『あすの太田っ子を育てれる親への提言（三編）の改訂について』の諮問を受け、平成２１年８月には答申を出すなど、重要な役割を担っております。

　令和４年度の太田市社会教育委員については、昨年度同様、計１８名で活動を行うこととなりました。

新型コロナウイルスの影響も弱まったことにより、リモート開催ではありましたが、群馬県、東毛地区での研修会も開催され、そちらへの参加を行いました。

その他、関東ブロックの研修会は参集型で開催され、そちらへも参加し、社会教育に関する見識を深めることができました。

また本会議（６回）や編集委員会（３回）を開催して、本市の社会教育の発展に向けた協議・検討を行い、８月末には「男女共同参画」をテーマにした研修会を行い、新たな社会教育の知見を得ることができました。

　　また、社会教育の更なる充実・発展を図るために編集委員会を重ね、「社会教育委員会議だより（第７号）」を作成し、市内小・中・義務教育学校・特別支援学校の児童生徒への配布を行いました。